

品質はどこまで高められるか。 玉川グループは、挑み続けます。

布団作りから始めた玉川グループは現在、リネンサプライや寝具リース、クリーニングといった安眠・清潔に関連する事業を主に手がけています。私たちの関心は「いかにして心地良く眠れ、気持ち良く過ごせる時間・空間を提供できるか」にあり、愚直なまでに丁寧にひとつひとつの工程と向き合い、日々の品質改善に取り組んでいます。

今までの豊富な経験に加え、生産データを活用して、
品質・サービス改善活動を推進しています。

データに基づいて実践する

「5ゲン主義」

【現場】現場に足を運び確認

【現物】現物を手に取り確認

【現実】現実を自分の目で見て確認

【原理】物事を成り立たせる法則や、それを起こすメカニズムに着目

【原則】多くの場合に当てはまる物事の決まりや規則に忠実に

源流段階から品質を作り込んで検査時の不良品率を低減する

「源流管理」

課題の優先順位を明確にして効率的に改善成果を得る

「重点志向」

具体的な取り組み

1

クリーニング業務の品質向上に資する改善点分析

クリーニング工場では、日々の洗濯業務において、シミや汚れ、穴あき、シワ、ほつれなど不良品の数を正確に把握し、各工程の不良率を割り出します。この工程ごとの不良率と、出荷した品物の返品率をもとにデータを分析、改善点を明らかにし、「5ゲン主義」に基づいて改善を実践します。

2

作業環境快適化と緻密な原単位管理によるコスト削減

働きやすい職場環境のもと、高効率の生産性を維持し、高品質な製品を安定的に供給できる体制を整えています。洗濯工程ごとに原単位コストを緻密かつ正確に算出し、生産のムダを省き効率化することでコスト削減を実現。こうした取り組みがトータルコストの削減につながり、お客様にリーズナブルな価格でリネン類をご提供することを可能にしています。

3

最適な集配ルートを実行管理システム導入により見える化

運行管理システムを導入し、集配ルートの見える化を実現しています。配送の安全・安心な運行を確保するだけでなく、効率良くリネン類を集配できる最適ルートを構築。こうしたことが業務品質と配送効率の向上に寄与し、集配に関するムダなコストを省き、弊社サービスをご利用いただきやすい適正価格に設定できるのです。

4

廃品・再生の基準を設けて高品質製品を安定的にご提供

リネン類は、廃品及び再生の基準を設定し、厳正に管理。お客様に高品質な製品を安定的にご提供できる体制を整えています。また、納品・在庫データを一括管理し、お客様のご要望にいつでもお応えすることが可能です。製品在庫に関するムダなコストを省くことで、製品価格の適正化につながります。